

## 平成24年度 第2回地域ぐるみの教育推進委員会 会議概要

平成25年2月4日（月） 15時～17時

小田原合同庁舎 2階 2B室

### 1 開会

進行 佐藤副部長

- ・市内市立中学校で起きた体罰について

○栞畑教職員担当課長より説明

○質疑、意見

（山岡委員）お話しいただいた通り、殴る行為自体が暴力だという認識に立てばその通りなのですが、やはり、今回のことは通常の体罰とは違うなという受け止め方をしています。

今日、商工会議所事務局に、商店主だという方から、「学校の問題というよりも親のしつけの問題でないか。そういったことが議論できる場を、商工業としても作れないのか。」という電話がありました。

（栞畑教職員担当課長）ネットワークの方を見ると、そちらの方が主流でした。発言に対して「ならぬことはならぬ。」と指導した先生は、確かに叩いてしまったことは悪いけれども、それを問題にされては困るという意見もありました。

殴ったことはいけない、ということをメインにしなければならないので、いいとは言えないのですが、心情としてはよくわかるご意見です。

（橋本委員）同じような意見です。

テレビや新聞を見ていまして、論点がぼけないようにしなければならないと思いました。

先生に対する指導も当然必要ですが、やはり、子どもたちに対する指導をきちんとしなければならないです。子どもたちは、言いたいことを言っていると思います。それによって、先生が思っている授業ができないということも結構あると思います。

確かに、昔の時代の「やられればやり返す」ということは絶対にいけないと思いますが、やはり、悪いことをしたのですから、その辺をぼかさずにきちんと生徒の指導をしないと、また同じことが起こると思います。

一方だけでは問題は解決せず、再発防止にならないので、他の先生も指導することも当然大事なことです、生徒の指導も大事です。

我々は色々なところで子どもや保護者と会う機会がありますが、やはり、生徒の指導について、保護者や地域の教育も大事だと思うので、それも含めてみ

ていかなければいけないと思います。

(柴畑教職員担当課長) 多分、言った複数の子どもは、学校だけでこういうことを言っているのではなく、家でも言っているはずです。

その部分が、学校で出てしまい、先生が怒って、叩いてしまったことがきっかけに・・・。

(橋本委員) 他の生徒に対することになると、いじめの原因となると思うので、そういうことも含めてしていただきたいです。

## 2 議題

### (1) 今年度の学校地域支援本部事業の成果について

#### 資料1

○有賀委員より説明

○質疑等

(佐藤(富)委員長) コーディネーターだよりは取材から記事を書き、印刷まで大変だと思いますが、お二人で作成しているのですか。

(有賀委員) 主に私の方で作成しています。各学校、幼稚園に配布していただいているので、ぜひ活用していただきたいと思います。

(佐藤(富)委員長) せっかくですから、地域の方や企業の方に、学校活用や支援について、ご意見やご要望はありますか。

(熊澤委員) 千代中学区では、2月25日(月)に3年生が、地域の方、日赤奉仕団の方にお手伝いいただき防災訓練をしますが、民生委員の方や、自治会長の方に少し顔を出していただけると、地域のつながりができていいかなと思っています。お声の方は私の方からかけようと思っています。

### (2) 未来へつながる学校づくり推進事業について

#### 資料2

○鈴木指導主事より説明

○「未来へつながる学校づくり推進事業」成果報告会で上映した、富士見小学校、鴨宮中学校、東富水幼稚園のDVDを上映

○質疑 なし

### (3) 平成24年度を取組を振り返って

#### 資料3

○田中指導主事より説明

(山岡委員) 未来へつながる学校づくり推進事業を各地域と共同で行っていく背景には「ゆとりの授業」があったと思います。

2学期制の中で、この事業が生み出されていったのかもしれませんが、現在「ゆとり教育」の見直しが出ています。

小田原市では、それによって地域一体教育への影響がありますか。

(鈴木指導主事) ゆとり教育云々ということではなく、日頃の授業を含め、地域の方と一体になり、また、幼保小中の9年間の長いスパンで子どもを育てていくことで、指導要領の趣旨に乗っ取っていった教育をしていきたいと思えます。指導要領の中にも「特色ある学校づくり」や「地域の実態に応じて作っていかねばならない」という文言もありますので、小田原市としてはそういった趣旨を踏まえて推進していきたいと考えております。

(山岡委員) 単純に、国語の時間を何時間に増やさないという流れはないのですか。

実際に時間としては変わらないので、その中で行うということでしょうね。

#### (4) その他

○地域ぐるみの教育推進委員会設置要綱の見直しについて

- ・(事務局) 委員会名称等について要綱改正する予定の旨説明
- ・(事務局) 次年度テーマ案はありますか。

特になし

- ・(事務局) 本日に限らず、この会に対してご提案があれば、事務局までご連絡をいただければ、次年度以降の参考にしたいと思います。

○源泉徴収額の変更について

- ・(事務局) 源泉所得税に加わり、復興特別所得税が加わる旨説明
- 質疑 なし

(山岡委員) 最初に取り上げられた問題ですが、不快感を持つ言葉、子どもが言った「バカ」、「ハゲ」、「死ね」、それから、高校の女性の先生によく言われる、「ババア」、「ババア、出ていけ。」という言葉は、言葉の暴力だと思います。こういう言葉は不快なのだということを教えていく必要もあるのでは、と思います。ぜひきっかけにさせていただきたいです。もう、実際に教育されていることもあるかと思うのですが、教えていってもらいたいと思います。

### 3 閉会